

(別紙4)

事業所名 グループホームたじまの杜

目標達成計画

作成日: 平成26年3月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	なじみの場所への個別的な支援において、元気があったときになじんでいた場所などへの外出支援を出来るだけ行う。	一人ひとりのなじみの場所を生活の中から聞き取り、本人の行きたいところへ出来るだけ行けるよう、計画を立て、個別に外出支援を行う。	生活の中で利用者様よりなじみだった場所や行きたい場所を聞き取る。外出支援が可能な検討し、計画を立てて支援する。	9ヶ月
2	33	終末期の支援を具体化していくためにも、早い時期から家族との話し合いや、職員の不安や何処まで出来るかという疑問に答えていくためにも、勉強会や研修を通して、文章化やプログラム化等組織とした取り組みを行う必要がある。	終末期を想定し、事業として現段階で出来ることを把握するため、家族や職員・主治医と話し合い、方向性を確認する。	看取りに関する情報を収集し、「たじまの杜」で出来ることを明確化する。職員間で勉強会や研修会に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月